

平成 27 年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議

関東東海・水田作畑作部会長 中央農研 生産体系研究領域長 島田信二
同副部会長 作物研 稲研究領域長 安東郁男

1. 趣旨

関東東海地域は麦類の主要な産地であるが、赤カビ病、縞萎縮病、黒節病などが問題となっており、特に赤カビ病はデオキシニバレノール (DON) などの有毒成分を生産するため、防除の徹底化が求められている。そこで、これらの病害が麦類に及ぼす影響、および育種などによる対策の現状と今後の研究方向を明らかにすることを目的として、情報交換と議論を行うため、本研究会を開催する。

2. 開催日時 平成 27 年 9 月 16 日 (水) 13:15～17 日 (木) 12:00

3. 開催場所 農研機構 中央農業総合研究センター 第 1 研究本館 1 階 大会議室
(茨城県つくば市観音台 3-1-1)

4. 議 事

9 月 16 日 (水) 13:15～

1) 開会挨拶

2) 重点検討事項の検討

「麦類の病害への対策技術の現状と今後の課題」

(1) 「麦類における赤カビ病とマイコトキシンの現状」

農林水産省消費安全局

漆山哲生

(2) 「黒節病の発生と防除技術開発の現状」

中央農研 病害虫研究領域

井上康宏

(3) 「麦類の縞萎縮病の現状」

中央農研 病害虫研究領域

大藤泰雄

(4) 「麦類の縞萎縮病の耐病性育種」

作物研究所 麦研究領域

乙部千雅子

(5) 総合討論

9 月 17 日 (木) 9:00～

3) 新品種候補、新配付系統と品種決定に関する情勢報告

4) その他

5. 参集範囲：農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、関東東海地域都県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局の関係者、作物研究所、中央農業総合研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先 (事務局)

中央農業総合研究センター 生産体系研究領域 松崎守夫

電話：029-838-8909

E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp

7. その他

資料作成、参加申し込み、その他については、別途事務局より連絡する。